



ルストホフ志木だより

～ 愛 と 感 謝 と 奉 仕 ～



社会福祉法人 ルストホフ志木
栄養課・主任 S・N

『避けられない現実に向き合い、備えるか』

今から30年後の2055年頃には、日本の人口は1億人を割り込み、65歳以上は約3750万人に、そして経済を支える現役世代(18～64歳)については約5046万人になると予測されています。つまり、1人の高齢者を現役世代1.3人で支えていかなければならないという、未曾有の超高齢化社会がやってくるのです。またこの頃には、介護従事者の人数は介護が必要な人に対して4割以上も不足すると言われています。

このような介護人材不足をどう補っていくのか。例えば外国人労働者を招き入れるにしても、その賃金は外国人労働者にとって魅力的と感じられる金額なのか、また、それだけの賃金を支払える国力がその時の日本に残っているのか。国の介護保険関連予算もすでに厳しい現実が見えている中であって、介護現場の人手不足のもう一つの解決策として、人工知能(AI)やロボットの導入が急速に進むことも考えられます。ちなみに私は現在42歳ですが、私が介護を必要とする状況になった頃には、たくさんの介護ロボットによってケアされるのかなあ、と漠然と考えたりします。とはいえ、各種テクノロジーの進化は目覚ましく、私達の生活を便利にし、豊かにしてくれます。超高齢化社会に向かう日本の介護現場を、テクノロジーが救う未来であって欲しいなと切に願います。現在、大阪では関西万博が開催されており、世界中から最先端の技術が集まってきていると思います。その中には、必ず未来の介護現場でも活用できるものもあるはずですので、ぜひ万博に行って自身の目でも見てきたいと考えています。

話は変わりますが、私たちはこれら超高齢化社会の問題に加えて、近年の記録的な豪雨や大雪、また、この先必ず起きると言われている南海トラフ地震や首都直下地震など、自然災害によるリスクに対しても備えていかなければなりません。介護の問題は個人の力ではなんとも難しい問題だと思いますが、災害への対策に関しては、事前に備えることが可能です。家族の皆さんで災害発生時、どのように避難するのかを話しあったり、防災バッグを準備したり、やれる事から始めてみてはいかがでしょうか。

ここまでネガティブな話ばかりになってしまいましたが、これらは避けられない現実として、私たち1人1人がどう向き合い、どう備えるべきなのかについて、皆さまにもこの機会に考えていただければ幸いです。

【5月のご様子】

5月11日(日)は母の日。この日特養では、女性の方々へカーネーションとメッセージカードをお贈りしました。皆様「とってもきれい!」と、喜んで受け取ってくださいました。デザートの中には、母の日をイメージした手作りケーキをおいしそうに召し上がっておられました。あるご利用者の方に「家ではどんなお母さんだったのですか」と尋ねると、「仕事が忙しくて、子供たちのことをあまりかまっていられなかったの」と少し寂しそうにつぶやかれましたが、「ご家族のために頑張ってこられたのですね」とお伝えすると、「そうだったかもね」と、笑顔で応えてくださいました。

《 母の日 》

介護職員：H・N 記



『素敵なカーネーション🌸』



『メッセージをありがとう❤️』



『苺のカップケーキ🍓』

特別養護老人ホームブロン 6月の予定

■ 父の日 15日(日) ■ 店屋物 21日(土) ■ 誕生会 29日(日)
■ 理美容 9日(月)・16日(月)

厨房だより

献立のご紹介

今回は、ご利用者の皆様に召し上がっていただいている献立についてご紹介させていただきます。

5/12(月) の「昼食」	5/13(火) の「昼食」
牛丼・味噌汁(卵・エリンギ・三つ葉)・彩り野菜サラダ・白花豆煮	ご飯・味噌汁(もやし・油揚げ・万能ねぎ)・鮭のしそ香味焼き・白菜の煮物・ほうれん草のくるみ和え

お食事は、ご利用者の状況に応じて ①常食、②粗刻み食、③極刻み食、④ミキサー食 と呼ばれる4つの形態にて、それぞれ提供させていただきます。

① 常食	② 粗刻み食	③ 極刻み食	④ ミキサー食

今後もこちらのコーナーで、「朝食」や「夕食」など、他の献立もご紹介できればと思っております。楽しみにしててくださいね。

栄養課：T・I 記

ケアハウスリヒト

【5月のご様子】

5月に入ると、夏を思わせるような日もありましたが、爽やかな陽気の時には、ご入居者の皆様は思い思いに散歩や外出を楽しまれていました。5月の誕生会は母の日と合わせて11日(日)に開催いたしました。デザートに出された栄養課手作りの「苺のカップケーキ」を召し上がった皆様からは「美味しいわね」という声がたくさん聞かれました。また、お一人おひとりに赤いカーネーションをお贈りすると、皆様大変喜んでくださいました。その後、男性のご入居者より恒例の「小話」がありました。今回の題材は「檜山節考」。お話しを通じて、母への感謝の気持ちを伝えていただきました。

相談員：E・W 記

《 誕生会 》



『おめでとうございます🎂』

《 母の日 》



『母の日の記念撮影📷』



『母への感謝を伝えるお話し❤️』

ケアハウスリヒト 6月の予定

■ 入居者懇談会	13日(金)	■ 誕生会・父の日	15日(日)
■ 理美容	9日(月)・16日(月)	■ ランチバイキング	22日(日)

グループホームブロン

【5月のご様子】

新緑が鮮やかになった5月。今月もグループホームでは様々な催し物を開催しました。お天気の良い日には散歩に出かけ、新河岸川の上を優雅に泳ぐたくさんの鯉のぼりを見て楽しんでいただきました。また、母の日をはじめ、5月はお誕生日を迎えられる方が多くいらしたので、皆様で集まる機会を多く持つことができました。さらに18日(日)に行われたブロン祭り際には、本棟のホールに移動して、「慶応義塾志木高校ワグネル・ソサィエティー男声合唱団」の素敵な歌声に耳を傾け、心癒されるひと時を過ごしていただきました。

介護職員：H・N 記

《 お散歩 》



『🐟 鯉のぼりをバックに📷』

《 母の日 》



『カーネーション、ありがとう😊』

《 ミニコンサート鑑賞 》



『素敵な歌声でしたね🎵』

グループホームブロン 6月の予定

■ 店屋物	8日(日)	■ おやつ作り	15日(日)	■ 夕食作り	30日(月)
■ 理美容	9日(月)・16日(月)				

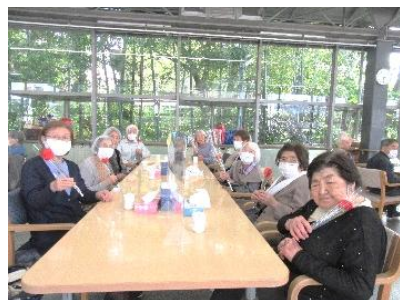
【5月のご様子】

デイサービスセンターブロンでは、5月5日(月)～10日(土)までの期間を「母の日週間」として、女性のご利用者の皆様に赤いカーネーションをプレゼントさせていただきました。今回が初めてとなるご利用者の方から、「カーネーションをいただけてとっても嬉しい！ありがとう」とのお言葉を頂戴しました。私たち職員も、皆様にはいつも感謝しております。

これからも、ご利用者のお一人おひとりが心豊かに日々を送っていただけるよう、様々な取り組みや行事などを行ってまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。

介護職員：K・T 記

《 母の日週間 》



『赤いカーネーションの花言葉は「母への愛」、「真実の愛」だそうです♥』

『いつもありがとうございます！』

デイサービスブロン6月の予定

■ 父の日週間 9日(月)～14日(土) ■ 詩 吟 5日(木)・16日(木)

ブロン祭りを開催させていただきました！

5月18日(日)、今回で第20回目となる「ブロン祭り」を開催させていただきました。前日からの雨が心配されましたが、当日は天候にも恵まれた中、無事に実施することができました。

今年も慶應義塾志木高等学校「ワグネル・ソサィエティー男声合唱団」をお招きして、団員の皆様の素敵な合唱を聴かせていただきました。また、バザーや模擬店には、昨年よりも多くのお客様にお越しいただき、活気あふれる雰囲気の中で楽しんでいただけたことと思います。さらに今回からは「お楽しみ抽選会」が復活。見事当選して、「お米」や「野菜」、「紅茶セット」などの景品を手に入れた方々の笑顔が印象的でした。

実施にあたり、地域の皆様やご利用者・ご家族の皆様、お取引先業者様より、バザー用品等の寄付をはじめ、多くのご支援、ご協力を賜りましたことを、職員一同、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。来年もより一層充実したブロン祭りが開催出来るよう計画を進めてまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。

ブロン祭り実行委員会・委員長：E・W 記

